

<b>ステータス:</b> 終了	<b>開始日:</b> 2014/05/25
<b>優先度:</b> 通常	
<b>担当者:</b>	
<b>カテゴリ:</b>	
<b>対象バージョン:</b>	
<b>説明</b> 現在、JobArranger AgentをWindows環境で評価していますが、実行したいジョブをローカルシステムアカウント以外で実行したく、サービスの実行ユーザーを domain /administrator や . /adistrator などに変更して試してみましたが、サービス起動でエラーとなります。ログには何も出力されていません。(ためしに、ログファイルを一度削除しましたが、再作成されていませんでした)  デフォルトのローカルシステムアカウントでは正常に起動し、ジョブの実行も問題ありません。  【環境】 [Server] CentOS 6.5 x64 64bit版 Job Arranger Server 1.4.2 MySQL 5.6 community edition  [Agent] Windows Server 2008R2 64bit版 Job Arranger Agent 1.4.2	

**履歴**

#1 - 2014/05/26 08:31 - 匿名ユーザー

- ステータスを新規登録から担当者アサイン中に変更

#2 - 2014/05/26 08:32 - 匿名ユーザー

- ステータスを担当者アサイン中から受付完了に変更

#3 - 2014/05/26 08:32 - 匿名ユーザー

- ステータスを受付完了から担当者処理中に変更

#4 - 2014/05/26 10:12 - 匿名ユーザー

- ステータスを担当者処理中から回答中に変更

- 担当者を匿名ユーザーにセット

Job Arranger for Zabbix のご利用ありがとうございます。  
お問い合わせの件についてご回答致します。

こちらはJobArranger Agentのインストール先フォルダにアクセス権が無い場合に発生します。  
以下の手順によりJobArranger Agentのインストール先フォルダにアクセス権を付与することで対応が可能です。

JobArranger Agentのインストール先フォルダ「C: /Program Files /FitechForce」の「FitechForce」を選択後、  
右クリックでプロパティを選択します。

- 「セキュリティ」タブで詳細設定ボタンを押下します。
- 「アクセス許可」タブのアクセス許可の変更ボタンを押下します。
- 一覧より名前「Users ( xxx /Users )」を選択し、編集ボタンを押下します。
- アクセス許可でフルコントロールにチェックし、OKボタンを押下します。

エラーが発生する場合は「すべての子孫の既存の継承可能なアクセス許可すべてを、このオブジェクトからの継承可能なアクセス許可で置き換える」をチェックします。

なお、Administratorを使用する際には、の一覧で「Administrator (xxx/Administrator)」を選択し、同様にフルコントロールを許可する必要があります。

以上、よろしくお願いいたします。

#5 - 2014/05/26 13:04 - 匿名ユーザー

nagata様

早速のご回答ありがとうございます。  
ご提示の方法を試してみましたが、状況は変わりませんでした。

なお、サービス実行したいユーザーで、コンソールで直接実行するとコンソールアプリとして立ち上がり、ジョブ実行も可能でした。

```
C:/Program Files/FitechForce/Job Arranger Agent/bin>jobarg_agentd.exe --config "c:/Program Files/FitechForce/Job Arranger Agent/conf/jobarg_agentd.conf"
```

#6 - 2014/05/26 13:27 - 匿名ユーザー

お問い合わせの件についてご回答致します。

Windowsのユーザー・アカウント制御 (UAC) によりアカウント制限が設定されている場合がございます。  
UACがオンの際には以下の方法でUACをオフにして頂き、再度ご確認くださいませでしょうか。

JobArranger Agentの実行を行うアカウントでWindowsにログインします。  
コントロールパネルの「ユーザーアカウント」より「ユーザー アカウント制御設定の変更」をクリックします。  
スライダーを「通知しない」の位置に移動し、「OK」をクリックします。  
管理者のアクセス許可が必要です 管理者のパスワードまたは確認を求められた場合は、パスワードを入力します。  
また、UAC をオフにするには、コンピューターの再起動が必要です。

お手数をお掛けして申し訳ございませんが、  
よろしくお願いいたします。

#7 - 2014/05/26 13:51 - 匿名ユーザー

やはりUACですか・・・

セキュリティポリシーとしてUACをONにしなければならない環境だと  
使用できないということですね。

Windows Server 2003 も今年でサポート終了になることですので、  
今後のUAC対応に期待します。

#8 - 2014/05/26 13:52 - 匿名ユーザー

なお、UACはユーザーごとにON/OFFできるものではなく、コンピュータ単位での  
設定になりますので、

JobArranger Agentの実行を行うアカウントでWindowsにログインします。  
の手順はあまり意味がないような気がします。

#9 - 2014/05/26 13:58 - 匿名ユーザー

ご連絡ありがとうございます。

失礼しました。  
ご指摘の通りUACはコンピュータ単位での設定のため、は不要です。  
また、UACにつきましては今後のバージョンでの対応を検討いたします。

以上、よろしくお願いいたします。

#10 - 2014/05/27 00:29 - 匿名ユーザー

nagata様

ご回答有難うございます。  
本チケットはクローズいただいて結構です。

現時点でも、非常にユーザビリティも良く有用なソフトウェアであると思いますので、  
今後の益々の拡張を期待しております。

#11 - 2014/05/27 08:29 - 匿名ユーザー

- ステータスを 回答中 から 終了 に変更

## ファイル

---

jarg_err1.png	9.1 KB	2014/05/25	匿名ユーザー
jarg_err2.png	4.05 KB	2014/05/25	匿名ユーザー
jarg_err3.png	9.62 KB	2014/05/25	匿名ユーザー